



更生保護のマスコットキャラクター
更生ペンギンのホゴちゃん

おかえり

～立ち直りを支える地域の千カラ～

■「更生保護」とは？

犯罪や非行をした人たちが、「再び社会の一員として立ち直るのを助けよう」とする活動のことです。犯罪や非行をした人が、その罪を償い、社会の一員として立ち直るためには、本人の強い意志や行政機関の働き掛けだけでなく、地域社会の理解と協力が不可欠です。

日本では、保護司をはじめとする更生保護ボランティアと呼ばれる人たちのほか、更生保護への理解と協力の下、地域の人々、関係機関・団体との幅広い連携によって更生保護は推進されています。

明るい社会を
目指して

「幸福の黄色い羽根」
本運動への賛同の印です。

更生保護に関わる人々

保護司

法務大臣が委嘱した更生保護ボランティアで、犯罪や非行をした人の立ち直りを助けるとともに、犯罪予防の活動に取り組んで、地域の安全・安心に貢献しています。

更生を支え、犯罪予防も〈四日市保護司会 会長 加藤 貞幸さん〉

保護司の活動は、対象者との面談などだけではなく、犯罪予防活動も大切な役割です。社会を明るくする運動など、全国的な取り組みもありますが、身近な地域社会に活動を理解してもらうことが大切です。



今後は、平成25年4月1日に開設した四日市更生保護サポートセンター（写真）を活用しながら、こうした啓発活動のほか、保護司の資質向上、新しい保護司の発掘にも力を入れていきたいと考えています。

更生保護女性会

女性としての立場から、地域の犯罪・非行の予防活動、子育て支援などの活動に取り組むボランティア団体です。



ピースエスBBS会

兄や姉のような身近な存在として少年たちと触れ合い、悩みの相談に乗るなどの活動に取り組む青年ボランティア団体です。



地域の人々

更生保護に係る啓発活動など、たくさんの人々に関わっていただいています。



協力雇用主

犯罪や非行をした人を、その事情を理解した上で雇用し、自立を支援している民間の事業者です。



7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で65回目を迎えます。本市においても、毎年、各地区で啓発活動に取り組んでいます。

市民の皆さんの
ご理解・ご協力を
お願いいたします